



2026年5月15日

各位

会社名 株式会社おきなわフィナンシャルグループ
代表者名 取締役社長 山城正保
(コード：7350 東証プライム・福証)
問合せ先 総合企画部長 上地 龍太
TEL：098-860-2141

第2次中期経営計画における最終年度目標の上方修正及び剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

記

株式会社おきなわフィナンシャルグループ(社長 山城正保、以下「当社」といいます。)は、本日の取締役会において、第2次中期経営計画(2024年4月～2027年3月)における最終年度目標を上方修正することを決議いたしました。また、2026年3月31日を基準日とする剰余金の配当(増配)についての議案を、第5回定時株主総会に上程することも決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 修正する中期経営計画の内容

- (1) 名称：おきなわフィナンシャルグループ第2次中期経営計画
- (2) 期間：3年間(2024年4月～2027年3月)

2. 第2次中期経営計画における最終年度目標(2027年3月期)の上方修正内容

(単位：百万円)

	連結 経常収益	連結 当期純利益	連結 ROE	連結自己 資本比率
当初目標 (A)	71,000	11,000	6.20%程度	11%程度
今回修正目標(B)	80,000	12,000	6.70%程度	11%程度
増減 (B)－(A)	9,000	1,000	0.50%	※変更なし
増減率 (%)	+12.6%	+9.0%	-	-

3. 修正の理由

沖縄銀行の貸出金平残や役務収益の増加等による堅調な業績に加えて、市場金利が前回の上方修正時より高く推移していることを踏まえて、第2次中期経営計画の最終年度目標を上方修正いたします。

なお、今回の上方修正にあたり、2026年度以降の日銀による政策金利見直しは考慮しておりません。今後、市場金利の変動等によって業績への影響が見込まれる場合には、改めて業績目標の修正を検討いたします。

4. 期末配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2025年11月11日公表)	前期実績 (2025年3月期)
基 準 日	2026年3月31日	同左	2025年3月31日
1株当たり配当金	100円00銭	70円00銭	60円00銭
配当金総額	2,189百万円	—	1,314百万円
効力発生日	2026年6月26日	—	2025年6月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(1) 増配の理由

当社は下記の株主還元方針を掲げております。当該方針に基づき、2026年3月期の期末配当は、1株当たりの配当金を30円増配し、100円とすることにいたしました。これにより、2026年3月期の1株当たり年間配当金は、170円となります。

当社グループは、経営理念である「地域密着・地域貢献」の実現に向けて、地域社会の成長牽引に必要な安定した収益と適切な自己資本を確保するとともに、当社株式への投資魅力を高めるための株主還元の実施を図ることを基本方針とします。

第2次中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）の期間中は、1株当たり年間90円00銭を下限とした安定的な累進配当を行い、更に利益水準に見合う株主還元を機動的に実施いたします。

(ご参考)

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
2025年3月期（前期実績）	45円00銭	60円00銭	105円00銭
2026年3月期（当期実績）	70円00銭	100円00銭	170円00銭
2027年3月期 （予想）	100円00銭	100円00銭	200円00銭

<本件に関するお問い合わせ先>

【第2次中期経営計画の最終年度業績目標の修正に関する事項】

総合企画部 経営企画グループ 島袋 大地（しまぶくろ だいち） TEL. 098-864-1253

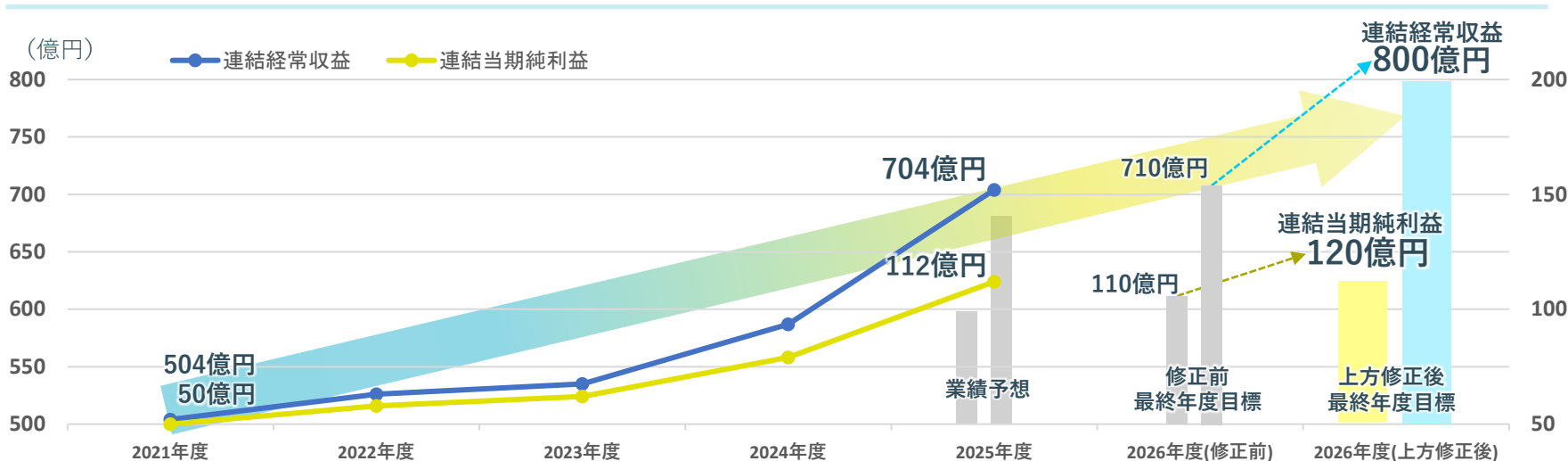
【剰余金の配当（増配）に関する事項】

総合企画部 経営企画グループ 下地 祥護（しもじ しょうご） TEL. 098-864-1253

以上

1 最終年度目標の早期達成および上方修正

2025年度決算は、業績予想の全項目を大幅に達成。さらに、第2次中期経営計画の最終年度目標のうち、**連結当期純利益、連結ROE、連結自己資本比率を1年前倒しで達成**しました。こうした状況を踏まえ、**最終年度目標を上方修正**いたしました。（※）上方修正にあたり2026年度以降の追加利上げは想定しておりません。

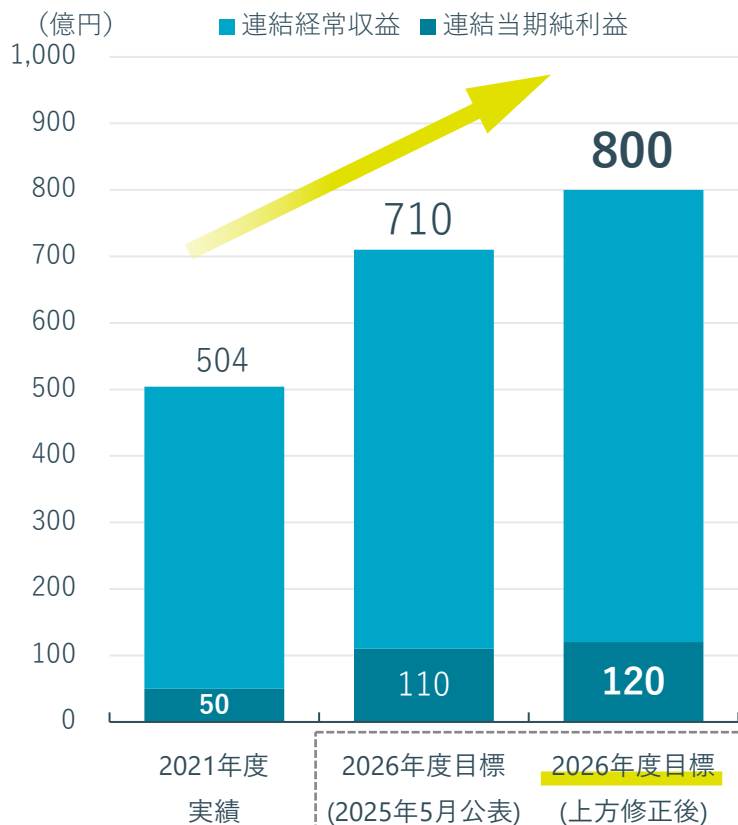


	2021年度 <実績>	2022年度 <実績>	2023年度 <実績>	2024年度 <実績>	2025年度 <業績>	2025年度 <業績予想>	最終年度目標 (修正前)	最終年度目標 (上方修正後)
連結経常収益	504億円	526億円	535億円	587億円	704億円	680億円	710億円	800億円
連結当期純利益	50億円	58億円	62億円	79億円	112億円	100億円	110億円	120億円
連結ROE	3.25%	3.70%	3.92%	4.86%	6.61%	(非公表)	6.20%程度	6.70%程度
連結自己資本比率	11.09%	10.77%	10.49%	11.35%	11.36%	(非公表)	11.00%程度	11.00%程度

2 最終年度目標の上方修正について

最終年度目標は、OFGを設立した2021年度と比較して、**連結経常収益は約300億円増加の800億円**、**連結当期純利益は2.4倍となる120億円**としております。

連結経常収益、連結当期純利益の伸長



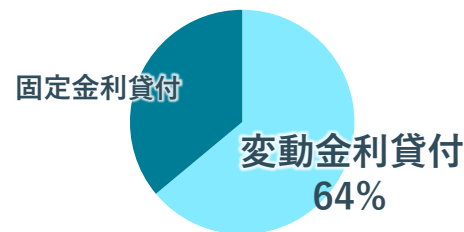
(注) いずれの目標も、追加利上げを想定していません

上方修正の背景

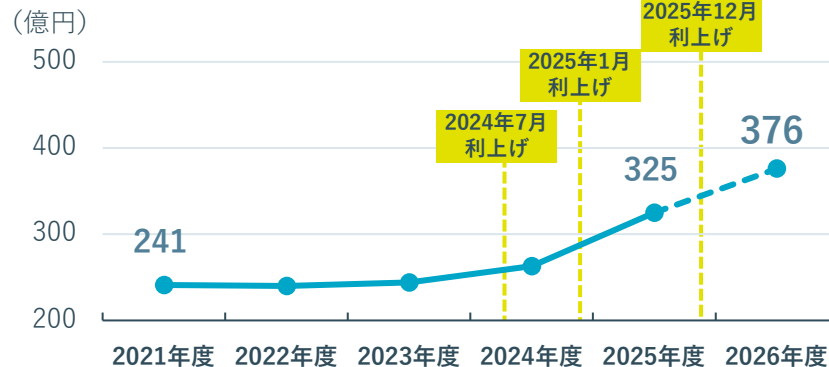
- ▶ 貸出金残高の増加、短期プライムレートの引上げ、固定金利先の引き上げ交渉

※沖縄銀行の貸出金残高は約3,000億円増加（2021年度末→2025年度末）

※沖縄銀行の貸出金のうち64%が変動金利貸付（2025年度末）



- ▶ 貸出金利息収入の増強



- ▶ 役務取引等収益の増強（預かり資産等）
- ▶ グループ各社の構造改革による収益力強化

3 累進配当の実施

当社は、第2次中期経営計画における株主還元方針（2024年11月8日公表）に則り、1株当たり年間90円を下限とした安定的な累進配当に加え、利益水準に見合う株主還元を機動的に実施しております。
当社の1株当たり配当金額は、第2次中期経営計画期間中の2年間で2.5倍に増加しております。

